



## ～電気点検を装う泥棒被害が発生しています～

出典:静岡かわら版 R2.11.4(県警発行)

令和2年 10 月、静岡市清水区内にて、「工事の関係で、電気点検をさせて欲しい」と訪問した者たちが、室内から金品等を盗む事案が複数発生しています。

### 発生事例

**1** すいませぬ、近くの工事の関係でミスがありました！家中の電気系統を確認させてください！

被害者 分かりました、どうぞ上がってください。(異常はないけど??心配だから見てもらっちゃおう☆)

業者を名乗る怪しい者 A、B

**2** プレーカー 被害者 作業しますので一緒に配電盤を見てください！

業者を名乗る怪しい者A 業者を名乗る怪しい者B 改め 窃盗犯人

何も無いけどなあ…?

今のうちに金目のものを…

**3** 点検終わりました！特に異常ありませんでした！

被害者 なんだったのかな？

業者を名乗る怪しい者 A、B 改め 窃盗犯人

**4** …結果 被害発生！

強盗に発展する可能性もありました!!

犯人は「工事の関係で点検したい」と言って、突然自宅を訪問しています。このような業者を装う不審な訪問は、県内でも多数発生しています。

### 対策

- ◇ チェーンロックやドアスコープ等を活用しましょう！
- ◇ 業者と名乗っても、知らない人は安易に家に上げない！  
(本当に業者の人なのか、ドアを開ける前にきちんと確認しましょう。)
- ◇ 少しでも不審に感じたら、警察に通報を！

※強盗に発展するおそれもありますので、十分注意をしてください！

# 静岡県新型コロナウイルス「STOP!誹謗中傷」アクション 「相談窓口の手引」を作成しました

誹謗中傷の被害に遭われた方が、いずれの機関に相談しても、その方に寄り添った対応をし、適切な専門機関等へ速やかにつながられるよう、各相談窓口の対応力強化のための手引を作成しました。

相談員が、誹謗中傷が起こる要因（コロナ禍での人々の心理や、インターネット・SNSの特性など）を理解した上で、相談に対応できる内容としました。



## 手引のポイント

- ❖ 人は、見えない敵(ウイルス)に対するおそれや不安を遠ざけようと、特定の対象(感染者、医療従事者等)を見える敵とみなして、差別し遠ざけようとする心理が働き、つつい感情に任せて攻撃してしまうことがあります。
- ❖ でも、勢いで誰かを攻撃するのは、絶対にダメです。誰か分からない相手や不特定多数の人から誹謗中傷されると、深く傷つき、強い不安と恐怖を感じてしまいます。
- ❖ 誹謗中傷の被害は、一旦トラブルが発生すると、通常では考えられないような表現や内容が拡散し、過激化しがちです。
- ❖ 被害に遭われた方は、一人で悩みを抱え込まず、専門の窓口相談することが必要です。

## ○主な相談窓口

分類例	相談内容	相談先(例示)
人権侵害全般	人権侵害されたので相談をしたい。	→ 静岡県人権啓発センター (電話 054-221-3330)
インターネット上の匿名投稿への対応	人権侵害を行った者への改善要請、本人に変わりプロバイダ等への削除依頼をしてほしい。	→ 法務省(人権相談)(電話 0570-003-110) → 法務局・地方法務局
	書き込み等への対応や削除要請方法、その他トラブルに関する対応方法を教えてほしい。	→ 総務省(違法・有害情報センター) <a href="https://www.ihaho.jp/guide/index.html">https://www.ihaho.jp/guide/index.html</a>
刑事対応	犯罪としての検挙を望む。	→ 県警ふれあい相談室(電話 #9110) → 最寄りの警察署
損害賠償請求など民事上の問題	法的解決や法的助言を望む。 損害賠償請求、裁判をしたい。	→ 県弁護士会 (事前申込制 電話 054-204-1999)、 法テラス (電話 0570-078-374) → 県司法書士会(電話 054-289-3704)
職場でのトラブル	職場でのトラブルの相談をしたい。	→ 労働相談 → 会社内のコンプライアンス相談 → 県弁護士会 (事前申込制 電話 054-204-1999)、 法テラス (電話 0570-078-374)